



148年間ありがとう

～ 笠原小学校閉校式典 ～



校旗の返納



児童代表のあいさつをする
宮永千聡さん



記念パネルは、笠原公民館
に設置しています



校歌斉唱



バルーンは自然に分解される
素材を使用



式典後には校内見学会が行われました



3月26日、笠原小学校閉校式典を行い、子どもたちと保護者、地域の皆さんや先生など、総勢193人が参加しました。式典では林校長が「学年の枠を超えて名前を呼び合い、みんなで力を合わせる笠っ子たちは、いつも笑顔で楽しく学校生活を送ることができました。笠小で培った自信と誇りを胸に、勉強と運動を頑張る二刀流で自分の力を伸ばしてください。」とあいさつ。その後、林校長から原口市長に校旗の返納、続いて閉校記念誌やPTAの皆さんが作成した校歌が流れるオルゴール、児童の手形が入った記念パネルなどの記念品が贈呈されました。

最後に、全員で校歌斉唱とバルーンリリースを行い、148年に及ぶ校史を飾りました。

笠原小学校は、明治6年に安養学校(児童63人)と笠原学校(児童107人)として創立。

すぐ隣を流れる元荒川と豊かな緑に囲まれた同校は、美しい風景と地域の人たちの愛情に包まれ、これまで多くの人材を育ててきました。

PTA主催の最後の行事「記念花火」を打ち上げ



閉校式典と同日の夜、小学校校庭で記念花火の打ち上げが行われました。

笠小PTAが立ち上げた「笠原小学校記念花火打ち上げよう会」により実施されたもので、約200発の花火が笠原地区の夜空を照らしました。

学校関係者や地域の皆さんは、色とりどりの花火を觀賞しながら、笠原小学校で過ごした日々を思いを馳せました。

閉校記念誌 配布中

笠原小学校の歴史がぎゅっと詰まった閉校記念誌を笠原公民館で配布しています。

※250部限り。なくなり次第終了
問い合わせ／教育総務課(内線3364)



校庭と校舎を開放しています

校庭＝毎日8時30分～17時 校舎＝月に1回(初回は5月5日(祝・木)8時30分～17時)

※校庭利用時は校門掲載の「注意事項」をお読みください。詳細は市HPをご覧ください

問い合わせ／総合政策課企画担当(内線2236)

